

2026 年 9 月 16 日
アルビス株式会社
北陸電力株式会社
株式会社北陸銀行

アルビス福岡駅前店を北陸初の『ZEB』店舗化

～北陸電力の ZEB 化支援・太陽光 PPA 導入、北陸銀行のグリーンローンによる資金支援～

アルビス株式会社（以下、アルビス）は、「福岡駅前店（富山県高岡市）」を、北陸のスーパーマーケットで初めて『ZEB』（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）店舗として、2026 年 10 月にリニューアルオープンいたします。

本計画にあたり、北陸電力株式会社（以下、北陸電力）が「ZEB プランナー」として『ZEB』化を支援し、株式会社北陸銀行（以下、北陸銀行）がグリーンローンで資金面を支援する、企業連携によって地域の脱炭素化を推進する取り組みです。

アルビスは、2030 年度までに温室効果ガス排出量を 2021 年度比で 46.2%削減する目標を掲げ、店舗の省エネ・創エネ化を推進しております。アルビスの温室効果ガス排出量の約 81.3%は店舗の電力消費に起因する CO2 であり、店舗の環境性能向上は極めて重要な課題です。そのため、今回建て替える福岡駅前店において、建物内の一次エネルギー消費量を実質ゼロにする『ZEB』認証取得を目指すことといたしました。

北陸電力は、認証取得のため、認証機関への申請を支援します。また、北陸電力のグループ会社である北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社が、太陽光発電のオンサイト PPA を提供することで、認定取得に必要な創エネ設備を店舗に備え付けます。

北陸銀行は、企業が地球環境の保全や気候変動の緩和など、環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために実行されるグリーンローンを融資することで、資金面での支援を行います。この融資は、株式会社格付投資情報センターの第三者意見を取得しています。

また、北陸電力と北陸銀行は、2022 年 10 月に締結した「カーボンニュートラルの推進に向けた連携に関する協定」*¹にもとづき、両社の強みを相互に連携し協働することで、北陸地域の脱炭素化の支援を行ってまいりました。

アルビス、北陸電力および北陸銀行は、環境に配慮した継続的な事業活動に取り組むとともに、更なる地域の脱炭素化の推進および地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

（＊１）2022 年 10 月 25 日北陸電力プレス「カーボンニュートラルの推進に向けた連携協定」の締結および「ほくほくソーラーパーク」の建設について
<https://www.rikuden.co.jp/press/attach/22102501.pdf>

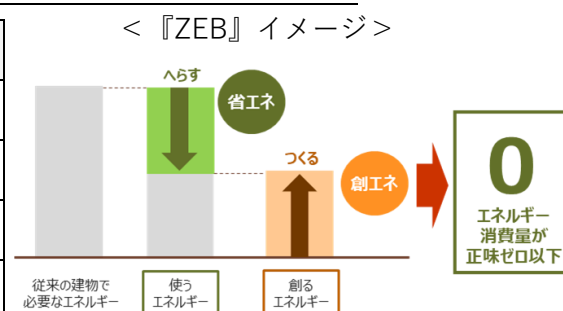
■アルビス福岡駅前店の概要

店舗名	アルビス 福岡駅前店
所在地	富山県高岡市福岡町下蓑 385
オープン予定日	2026 年 10 月下旬

■ZEB について

「ZEB」とは、ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（Net Zero Energy Building）の略称で、快適な室内環境を維持しながら、建物の高断熱化や高効率な省エネ設備の導入による「省エネ」と、太陽光発電等による「創エネ」を組み合わせ、年間の一次エネルギー消費量の収支を実質ゼロにすることを目指した建築物です。エネルギー削減率等の要件に応じて4段階に分類され、そのうち今回取得を目指す『ZEB』（ゼブ）は、創エネを含めて100%以上の一次エネルギー消費量を削減する最高ランクの認証を指します。

認証ランク	エネルギー削減率（創エネ含む）
『ZEB』	100%以上削減 ※本件
Nearly ZEB	75%以上 100%未満削減
ZEB Ready	50%以上削減（創エネ除く）
ZEB Oriented	規定の削減率以上（創エネ除く）



■オンサイト PPA 概要

太陽光パネル容量	300kW
パワーコンディショナー容量	200kW
想定年間発電量	281MWh/年（CO2 想定削減量：約 128t/年）

■グリーンローンについて

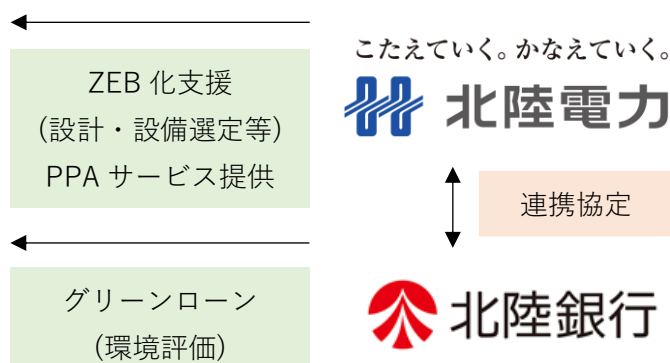
グリーンローンとは 企業が地球環境の保全や気候変動の緩和など、環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために実行される融資です。資金の用途が環境配慮型事業に限定されるほか、調達資金の厳格な追跡管理や、融資実行後の環境改善効果（消費エネルギー削減量など）のレポート等を通じて、高い透明性と客観性が確保されていることが特徴です。

※本件について株式会社格付投資情報センターの第三者意見を取得しております。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

■連携イメージ

アルビス福岡駅前店(パース図)



以 上